

法人設立25周年記念大会!



昭和56年3月社会福祉法人として設立以来、本年で25周年を迎えることができましたこと心より感謝申し上げます。これまで以上に地域の皆様、関係団体・機関とともに協働し「誰もが安心して暮らせる町」「幸せで生きがいのある町」といった豊かな福祉社会の実現をめざしますので今後ともよろしくお願い申し上げます。

◆◆◆ 第86号の主な内容 ◆◆◆

- ★法人設立25周年記念大会・受賞者紹介……2～3
- ☆わくやふれあい活動記・地域福祉懇談会……4～5
- ★ボランティア通信ぼらんていあさんが通る……6～7
- ☆エプロンおばさんの子育て広場……8
- ★ゆうらいふ通信……9
- ☆福祉作文・ポスター・標語コンクール……10～11
- ★平成18年度会費報告・特別・賛助会員紹介……12～13
- ☆インフォメーション……14

編集・発行

ふれあいネットワーク

社会福祉法人 涌谷町社会福祉協議会
〒987-0121 宮城県遠田郡涌谷町涌谷字新下町浦192番地
涌谷町高齢者福祉複合施設「ゆうらいふ」内
TEL(0229)43-6661 FAX(0229)43-6670
E-mail:shakyo@wakuya-sfk.net
ホームページ:http://www.wakuya-sfk.net/

法人設立25周年記念大会

平成18年10月20日に涌谷町社会福祉協議会法人設立25周年記念大会が、ゆうらいふ研修室にて開催されました。

◆第一部 『記念講演』



「これからの地域福祉について」と題して宮城県社会福祉協議会会長浅野史郎氏による、講演が行われました。

浅野氏が今まで取り組んできた福祉に対しての思いや思想を、自身の経験を踏まえ、分かりやすくお話し頂きました。

中でも、従来の日本の福祉施策の背景として、どうしても福祉サービスを受けるものは弱者という認識が強く、それを覆す努力と前向きな考えが必要であるということ。また、それらを払拭していく為に、地域(コミュニティ)を起点とした社会福祉協議会があるという力強い言葉は、当日参加して頂いた多くの方々の心に響いたことと思います。

◆第二部 記念式典

記念式典では永年地域福祉の推進に貢献された個人・団体の方々に表彰並びに感謝状の授与がなされました。最後に大会宣言を満場一致で承認し終了となりました。



◆受賞者のご紹介

- 社会福祉協議会会長として永年に亘り社協発展に尽くされた功績により顕彰

鈴木 誠 (6 区)

- 10年以上勤続役員表彰

末 永 了 純 (籠 岳 区)

安 部 清 彦 (猪 岡 区)

- 15年以上勤続介護職員表彰

今 野 美和子 (2の1区)

- 10年以上勤続評議員表彰

久 光 直 人 (8 区)

佐々木 義 明 (上郡2区)

米 倉 時 子 (長 根 区)

- 10年以上勤続福祉推進員表彰

門 間 修 哉 (1 区)

畑 山 千鶴子 (2の3区)

佐々木 克 子 (3 区)

氏 家 みえ子 (3 区)

砂 金 眞知子 (9の1区)

石 川 悦 子 (9の1区)

菊 池 まつ子 (9の1区)

玉 田 秋 子 (9の2区)

松 村 徳 子 (9の2区)

相 澤 俊 夫 (八 雲 区)

川 名 ふみ子 (八 雲 区)

小 堤 津代枝 (八 雲 区)

猪 俣 郁 子 (八 雲 区)

(敬称略)

相 澤 さかえ (10 区)

紺 野 榮 八 (10 区)

平 信 雄 (下小塚区)

寺 島 綱 藏 (日 向 区)

片 倉 京 子 (上 町 区)

佐々木 滋 (上谷地区)

安 住 清 男 (下 郡 区)

大 川 直 行 (長 根 区)

小野寺 知 弘 (成 沢 区)

寺 山 孝 逸 (籠 岳 区)

石 川 壽 子 (吉 住 区)

- 10年以上勤続社会福祉団体表彰

涌谷町介護家族の会

及 川 勝 子

(敬称略)

●社会福祉協議会会長感謝状

多大の金品を寄附し、
地域福祉の推進に寄与

今 野 則 夫

及 川 ユ イ

岡 本 榮 夫

柴 興 章

糸 勝 芳

三 浦 ち ゑ

遠 藤 キクミ

高 橋 義 憲

大和田 哲 雄

涌谷町立小里小学校

アルプス電気労働委員会あすか支部

日本民謡香湧会

小佐川会 小佐川旭秀扇会

ヨークベニマル涌谷店

ライオンズクラブ国際協会
3 3 2 - C地区

吉目木栄後援会

ボランティアグループつくし会

やすらぎの里サンクリニック
宮 崎 裕

●社会福祉協議会会長感謝状

多大の会費を納められ、
地域福祉の推進に寄与

株式会社 菅原建設

鈴木建設 株式会社

寒澤建設 株式会社

株式会社 白岩建設

株式会社 山田家具センター

宮城ハルタシューズ 株式会社

佐藤石材工業 株式会社

株式会社 沢田総研

JAみどりの黄金支店

岡村建設 有限会社

NOKメタル 株式会社

仙北富士交通 株式会社

篦岳運輸 株式会社

株式会社 内海土木

つのだ眼科



受賞おめでとうございます

(敬称略)

◎第22回宮城県身体障害者福祉大会 (7月15日)

★宮城県身体障害者福祉協会会長表彰

更生援護功労者 陸 田 耕 一 (上町区)

◎赤い羽根60年記念大会 (9月5日)

★宮城県知事褒状

共同募金篤志奉仕者 相 澤 俊 夫 (八雲区)

★宮城県共同募金会長表彰

共同募金奉仕者 佐 藤 更 成 (1 区)

◎第2回民生委員児童委員大会 (9月28日)

★宮城県民生委員児童委員協議会会長表彰

永年勤続民生委員児童委員 清 水 たい子 (5の1区) 武 川 展 康 (上郡2区)
香 川 良 一 (吉住区) 草 岡 耕 平 (大谷地区)



◎第2回みやぎ福祉大会 (10月16日)

★宮城県知事感謝状

社会福祉事業協力者として 涌谷町立小里小学校

★宮城県社会福祉協議会会長表彰状

民生委員児童委員功労者 末 永 了 純 (篦岳区) 佐々木 永治 (上郡1区)

社会福祉施設職員功労者 涌谷保育園 益 野 由 佳

平成18年度赤い羽根共同募金 (平成18年10月1日～12月31日まで)

10月1日から全国スローガン“あなたのまちの幸せのために”
宮城県スローガン“子どもたちの翼になりましょう”において
展開されております「赤い羽根共同募金」は涌谷町においても
町内全域で展開されており、戸別募金・学校募金(幼稚園、保
育園(所)、小・中学校、高校)、職域募金・街頭募金等みな
さまからあたたかいご支援をいただいております。街頭募金で
は涌谷保育園・修紅幼稚園児、涌谷高校生徒・涌谷町ボラン
ティアの会役員・社協役員のみなさんにご協力いただきました。
ありがとうございました。



街頭募金の様子



福祉推進員研修会 7月28日(金)

黄金区と大谷地区の小地域福祉活動の事例発表をいただきました。参加した福祉推進員からは「計画立案の時から肩に力が入っていた。気軽に『お茶っこ』をモットーにやらなければ長続きしない。」自分たちも楽しくないと何事もダメですね。などの感想がありました。参加した多くの皆さんに「小地域福祉活動の必要性」を理解していただいた研修会でした。



地域福祉社会長研修会 8月25日(金)・8月30日(水)



小地域に密着した福祉活動を活発に実践している2ヶ所を視察しました。栗原市社協金成支所は「ふれあい・ささえあい」の「い」の字をアルファベットのiにして人の形を表した看板を作成し、各集会所に掲示し、視覚から訴えたそうです。

仙台市八木山南地区社協では、様々な課題があったそうですが、まず、災害時の活動に取り組んだということで「役員・住民が共にアイデア・方法を考えて活動していかなければならない。」と話されていました。

社協役員研修会 9月26日(火)

理事・監事等が「いま、求められる社会福祉法人経営者としての役割・資質」をテーマに県社協地域福祉部長小野隆一氏を講師とアドバイザーに講演と全体討議形式で研修を実施しました。社会情勢の変化に的確に対応したこれからの法人経営のあり方について、識見を高めることができ、改めて、役員の責任について再認識しました。



地 域 福 祉 懇 談 会

7/3(月) 2の1区

7/7(金) 7区

各地区において「小地域見守りネットワーク活動」について説明の後、地域の福祉課題について参加者で話し合いを行いました。「安心して暮らせる地域を作っていかなければならないと痛感しました。」という感想をいただきました。



8/2(水) 1区

8/6(日) 下町区

10/3(火) 6区



わ く や ふ れ あ い 活 動 記

5/24(水) 黄金区



お茶っこ飲み会

声を出して歌うことはいい運動になると童謡をうたい、手先を使うことも脳の活性化を図ると折り紙をしました。福祉推進員の手作りの昼食会の後、次回を楽しみにしながら折り紙の作品をひ孫にお土産として持ち帰りました。

6/24(土) 八雲区



お茶っこ飲み会

自分たちの生活を守るために「あなたはねられている？オレオレ詐欺、年金詐欺、お悔み電報詐欺の対策」について参加者で話し合いを行った後、カラオケで楽しみました。

6/26(月) 大谷地区



福祉研修会

「見守りネットワーク活動」について研修し、普段の活動が災害（地震、水害等）時にも役立つことを理解しました。

7/2(日) 上小塚区



追戸横穴歴史公園及び慶念坊墓地の 除草と世代間交流会

小雨が降る中、大勢の参加を得て、奉仕活動を行いました。子どもたちも一生懸命草取りをしました。作業後、バーベキュー大会となり、焼肉やいなり寿司などに舌鼓をうちました。

7/7(金) 5の1区



65歳以上の方を対象に七夕会

講話あり、合唱あり、踊りあり、ビンゴゲームあり、景品もついて大変盛り上がりしました。参加者みんなで食べた昼食もとてもおいしかったです。

9/1(金) 太田区



老人クラブ・福祉推進員のみなさんで 「ゆうらいふ」を視察

町内に住んでいても初めて訪れた方も多く、施設の概要や地域福祉事業の内容について熱心に耳を傾けていました。

9/15(金) 1区



敬老のつどい

町の敬老会終了後、地元に帰ってからの開催で、今回で6回目となりました。歌や踊り、なぞなぞ等で楽しみました。特にフラダンスには出席した参加者の皆さんは始終笑顔でした。

ぼらんていあさんが通る

みんなの学校《夏期講習》

★第2回ボランティア養成講座

『朗読ボランティア』

6月13日～7月18日までに5回シリーズで開催しました。最終日の7月18日には、手遊び・紙芝居・読み聞かせ・劇等を2つのグループに分かれ卒業公演？を実施しました。（※わくやお話の会「おたまじゃくし」として少しずつ活動していく予定です。）



★高校生福祉体験学習“はじめての一步”

近い将来社会人となる高校生が様々な福祉体験（社協の子育て支援事業や高齢者会食サービス事業、ゆうらいふにおける入居者や利用者との交流）を通して思いやりや、助け合いの心を含め命の尊さを考える機会となるように・・・との思いを込めて開催。

参加した高校3年生は、進路の決定に役立ったようです。

（参加者の感想）

体験をする前は、もっと僕が手伝って行かなければと思っていました。しかし、自分達で出来る事はなるべくしていただいて、見守る事も大切なのだという事がわかりました。



24時間テレビ29「愛は地球を救う」街頭募金活動



初めての24時間テレビの募金活動をイオンスーパーセンター涌谷店において実施しました。

空き瓶や貯金箱にいっぱいの募金を手に来店する方、笑顔で募金に協力してくださる方・・・

あったかいところにたくさん出会いました。
『ご協力、ありがとうございました。』



真夏の太陽の下、街頭募金活動に汗を流した
中高校生のみなさん『ご苦勞様でした。』

平成18年度災害ボランティア研修会 9/12(水)

8月22日の災害救援福祉マップ見直し作業に続いて2回目の研修は県社協との共催により災害ボランティアセンター設置運営訓練を実施しました。（※注参照）

訓練は9月11日に震度6強の地震が発生し被害状況から、災害ボランティアセンターが設置されたという想定で実施されました。

参加者は区長・民生委員・地域福祉会長（評議員）・ボランティアの会役員・ボランティアセンター運営委員・社協役職員・町職員に町外から美里町社協（4名）と県社協（3名）と県職員（20名）でした。

炊き出しにサルビア会6名の皆さんと、訪問受入れ11軒の協力をいただき総勢127名による訓練となりました。



（ボランティア受付：ボランティア保険加入）



（マッチング係：支援先紹介、決定）



（車両・資材班：必要資材を受け取り徒歩または車で活動先へ出発）



※注 災害ボランティアセンターは、災害における被災者の救援活動を目的に設置する。ボランティアは、状況により全国から集まり、災害ボランティアセンターで受付し活動依頼をする。

災害ボランティアセンターは被災住民の支援要請に応じボランティアの派遣をし、無償で支援を実施する。

ボランティアグループの紹介

こすもす会

医療福祉センターの看護体験の参加者が、平成7年から自分達に出来るお手伝いとして始めたのが入院患者さんの使用する清拭タオルたたみです。毎週水曜日、健康の為に徒歩で国保病院へ行き活動をしています。とても地道な活動ですが、入院患者さんを支える素晴らしい活動です。

このコーナーでは町内で活動しているボランティアグループの紹介をしていきます。皆さんに、紹介したい活動グループがありましたら、このコーナーで紹介しますのでお知らせ下さい。

ボランティア豆知識・・・緑の募金（春期2月～5月・秋期9月～10月）

- ☆ 平成7年に「緑の募金による森林整備等に関する法律」として制定。
- ☆ 昭和25年から続いた「緑の羽根募金」から「緑の募金」に生まれ変わる。
- ☆ 森林の整備（下刈・間伐）や緑化の推進。
- ☆ 緑を通じた国際協力・・・熱帯林の再生と砂漠化防止、林業技術者派遣。





エプロンおばさんはすべての子どもの健全育成を願い子育て支援・相談・情報の収集等総合的な支援活動をおこなっております。毎週木曜日にはゆうらいふにおいて「エプロンおばさんと遊ぼう」を開催していますので、遊びにきてね。

今回は“第1回ほっとママ”“子育て講演会”を開催しましたので紹介します。

産後のおかあさん支援 第1回「ほっとママ」

7月6日(木)…「ゆうらいふ和室」

当日は7組の参加をいただき子育ての事についての意見交換や乳幼児の健診や離乳食の相談等がありました。また、現代の子育ては母親だけがするのではなく、父親の協力も必要との話がありました。参加者から「普段から父親の協力を得ているので、楽しく子育てしている」「父親だけでなくおじいちゃんやおばあちゃんにも協力してもらっているので、家族のコミュニケーションがとれている」など話していました。



平成18年度子育て講演会 9月28日(木)…「ゆうらいふ研修室」

今回は仙台プランニング開アトリエ自遊楽校の安部秀和先生が楽しい歌・手遊び・ふれあい体操等おこないました。当日はたくさんの参加をいただき乳幼児から3児歳までの子どもを対象とした内容で参加者は楽しい時間を過ごしていました。



～わたしたちは、あなた「You:ゆう(利用者:家族:地域住民)」と共に、
あなたの生活「Life:らいふ(生活:人生:生涯)」を大切にします～
[ゆうらいふ通信では、介護情報やゆうらいふ施設の情報をお伝えしていきます。]

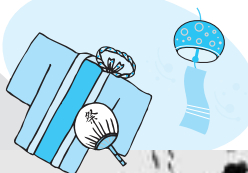


ゆうらいふ夏祭り - 2006 -

第4回ゆうらいふ夏祭りが浦谷太鼓を皮切りに、
演芸大会や盆踊り、花火大会など盛大に行われました。

入居者の方々と御家族
をはじめ地域住民の方々が
来所され、出店に舌づ
つみを打ち夏祭り気分を
堪能しました。

御協力いただいたボラ
ンティアの皆様ありがと
うございました。



敬老会

～家族と過ごす時間～

特別養護老人ホーム・グループ
ホーム合同による敬老会を盛大に
開催しました。

式典での長寿者の方々の発表や
鏡割りと当日御案内した御家族と
共に昼食を囲みました。日頃にも
増した入居者の方々の満面の笑顔
が印象的でした。



文化祭へ向けて (特別養護老人ホーム)



中塩由美子先生を中心に毎月1回
書道教室を行っています。昔とった
杵柄で入居者の方の腕前は毎回先生
をうならせています。

町民文化祭への作品を練習中です。

大地からの恵み !!

(グループホーム)

この時期にたくさんの実をつける“あけび”。
グループホームの入居者の方々にとっては、
とてもなつかしい果実だったようで…。

幼い頃の思い出話で盛り上がっていました。



壁画づくり～完成間近～ (五番町デイサービス)



作り始めたら止まらない…手先の器
用な方々が、通所しながら楽しみを見
つけています。色彩豊かな“ちぎり絵”
でデイサービスルームはにぎやかな雰
囲気になることでしょう。

介護実習を終えて

利用者さんと打ちとけることが出来、
又会話も弾んだと思います。一人一人に
気を配り、少しの変化も見逃さずに介護
をしていたのが印象的でした。自分も利
用者さんの負担や苦痛にならない介護が
出来たらいいなと思いました。

仙台医療福祉専門学校 杉林恵理

ヘルパー目線

パート2

介護保険制度では、利用者の残存能力
を活かした自立支援のサービス提供が求
められ、本人の気持ちをいかに動かせる
かヘルパーとしての力量も重要になり、
日々勉強です。

しかし、いかに良いサービスを提供し
ても、制度だけでは、本人・家族の生活
(要望) をカバーできないことがあると感
じています。今後は、介護保険制度でな
い自由に選択できるサービス・仕組みの
必要を痛感しています。

平成18年度 福祉作文・ポスター・標語コンクール最優秀作品紹介

今年も町内小・中学校児童生徒のみなさんから作文 28点、ポスター 32点、標語 11点の作品が寄せられました。みなさんから寄せられた作品はゆうらいふに展示しております。その中で最優秀作品及び入選児童・生徒の紹介をします。

福祉ポスターコンクール



《小学校低学年の部》
通谷第一小学校三年
千坂 日向さん

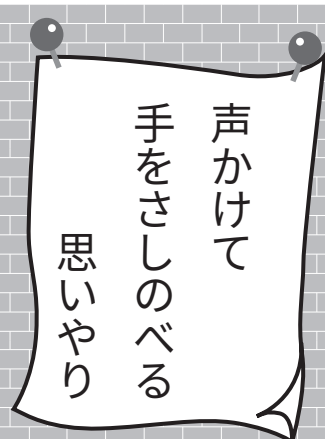


《小学校高学年の部》
通谷第二小学校五年
三村 唯さん



《中学校の部》
通谷中学校一年
櫻井 美穂さん

福祉標語コンクール



《中学校の部》
簗岳中学校一年
千葉 春華さん

福祉作文コンクール

小学校高学年の部

「お盆です。おじいちゃんお帰り」

簗岳小 五年 浅野 大輝くん

お盆は、ご先祖さまの魂をご供養し、お祭りをするそうです。仏様が家に帰ると言い伝えられています。ぼくのじいちゃんは、ぼくが4歳の頃亡くなりました。

「じいちゃんお帰り」仏だんを掃除し、いっぱいお供えものをあげ、きれいな花をかざりました。

じいちゃんのは、じいちゃんが亡くなってすごく悲しかったことだけは、心の中に強く残っています。ほかのことは、あまり覚えていません。じいちゃんとぼくの思い出をばあちゃんが話してくれました。ぼくが、3歳の頃、花火をこわがり、じいちゃんの後ろにかくれてばかりで、泣いていたそうです。でも、じいちゃんは、笑いながら

「これが六連発だよ。今度はヒュルヒュルだよ。」

と、いろいろ教えてくれたそうです。ぼくは、逃げて泣いていたけれど、水の中に入るとシューと音がする花火の燃えかすを、じいちゃんを見ていたと、ばあちゃんがなつかしように話してくれました。今思うと、花火が大好きなのに、小さい頃はこわがりだったんだなあと思います。じいちゃんは、やさしくぼくを見て、花火はきれいで楽しいものと教えようとしてくれていたんだなあと思います。「じいちゃん、ぼく五年生になりました。今度は、ぼくがじいちゃんに花火をしてあげる番です。ぼくは、もうこわくないよ。じいちゃん、きれいでしょ。」「うん、うん、きれい、きれい。と、じいちゃんの声が聞こえてくるようです。

お盆にじいちゃんが家に帰ってくると思うと、うれしくなります。

夜になるとあちらの家からもこちらの家からも、迎え火をたきながら楽しそうな笑い声が聞こえてきます。

ぼくは、じいちゃんのお陰でたくさん楽しいことが見つかり、がんばっています。水泳もカッパのように50メートルも泳げるようになりました。悪いことをした時は、

「こらっ、大輝」としかって下さい。

お墓参りの日には、みんなでじいちゃんを送っていくからね。大好きなじいちゃん、また来年のお盆に、ぼくの家に来てください。そして、また、ぼくができるようになったことを教えてあげたいです。

じいちゃん、何にでもこわがらずにチャレンジしてみることが大切なことをぼくは忘れません。がんばるね。じいちゃん。

「人の役にたつ仕事がしたい。」

私の夢は介護福祉士になることです。中学二年生の時に職場体験でお年寄りの介護を体験したことがきっかけでした。そこでは、元気なお年寄りもいましたが、寝たきりの方もたくさんいました。その人たちのお世話は、想像以上に大変でしたがやりがいを感じました。私はそこである一人のおばあさんに会いました。「家に帰らなきゃいけないから、帰り道を教えて。出口はどこですか？」と、私の手を握り、ぐるぐると歩いて回っていました。すると、気付いたヘルパーさんがおばあさんに「迎えにくるのは、今日じゃなくて明日だよ。家族みんなで迎えにくるって。よかったねえ。楽しみだねえ。」と説明していました。けれど、おばあさんはとても悲しそうな顔をして、また歩き出して違うヘルパーさんに聞いていました。私はそれを見て、すごく驚き、なぜか悲しい気持ちで一杯になりました。おばあさんはきっと、家族に会えなくて、ずっと寂しかったんだなあ。と思いました。

うちにもおばあさんがいます。今はとても元気です。たくさんの趣味を持ち、いろんな話をしてくれます。とて

も、おもしろいおばあさんです。でも、もし将来、自分のことが分からなくなり、私のことを忘れてしまったら、と思うととても不安になります。今の自分では、何も力になってあげられないし、助けてあげることもできません。ましてや、他人のお世話なんて、できないと思います。でも、あのときのヘルパーさんの優しい心使いを思い出し、元氣や希望を与えられるような介護士になりたいと思います。

今、日本は高齢社会が進むにつれて、寝たきりの高齢者などが増えています。その介護の問題が表面化しています。今後、65歳以上の高齢者の割合が増え、2015年ごろには、全人口の25%をこえると予測されており、高齢者福祉施設の充実とともに、そこで働く介護福祉士の必要性がますます高まっています。

私が今、しなければいけない事は、勉強を頑張ることです。高校、大学と福祉の勉強をし、その中でいろんな人に接し、たくさんの経験をし、人の気持ちが分かり、時には厳しく指導できる人になりたいと思います。

みんなに笑顔を与えられるような介護士になりたいです。

福祉作文・ポスター・標語コンクール入選児童・生徒の紹介

福祉作文コンクール

《小学校高学年の部》

最優秀賞 「お盆です。おじいちゃんお帰り」
優 秀 賞 「人の優しさ・思いやり」
佳 作 「変らなくてもいい大切な何か」

籠岳小学校五年 浅野 大輝くん
涌一小学校六年 後藤 友香さん
涌一小学校六年 菊地真悠子さん

《中学校の部》

最優秀賞 「私の目指すもの」
優 秀 賞 「介護福祉士の仕事」
佳 作 「触れ合い」

涌谷中学校三年 高橋あゆみさん
涌谷中学校三年 伊藤 梓さん
籠岳中学校二年 浅野 ゆうさん

福祉ポスターコンクール

《小学校低学年の部》

最優秀賞 「おもいやりとどます」
優 秀 賞 「はばたけ! ふくしの心」
佳 作 「しんらいの心」

涌一小学校二年 千坂 日向さん
涌一小学校三年 千葉 えみさん
涌一小学校三年 木村里央子さん

《小学校高学年の部》

最優秀賞 「みんなの愛を広げよう」
優 秀 賞 「みんなで育てようやさしさの種」
佳 作 「みんなのえがおがみたいからやさしいところ」

涌二小学校五年 三村 唯さん
涌一小学校五年 城口 佳菜さん
小里小学校四年 佐々木伶朗くん

《中学校の部》

最優秀賞 「みんなで守るこの笑顔」
優 秀 賞 「福祉の心」
佳 作 「広げよう福祉の輪」

涌谷中学校一年 櫻井 美穂さん
涌谷中学校一年 鈴木 かなさん
涌谷中学校一年 笠原 梨穂さん

福祉標語コンクール

《小学校低学年の部》

優 秀 賞 「ゆずってねにっこりえがおと「どうぞ」のことば」

涌一小学校二年 千坂 日向さん

《小学校高学年の部》

優 秀 賞 「だいじょうぶ あなたのまわりの思いやり」

涌一小学校五年 千坂 佳乃さん

《中学校の部》

最優秀賞 「声かけて 手をさしのべる 思いやり」
優 秀 賞 「あいさつで 心と心をつなぐ」
佳 作 「みんなで助け合おう 明るい福祉」
佳 作 「助け合い みんなで手を取りいい街に」

籠岳中学校一年 千葉 春華さん
籠岳中学校二年 浅野 ゆうさん
籠岳中学校一年 霜野 朱里さん
籠岳中学校一年 遠藤 邑起くん

「会費」ご協力ありがとうございました。

本年度も涌谷町社会福祉協議会の趣旨にご賛同いただき、涌谷町の豊かな地域福祉づくりのため、皆様から年会費の納入をいただきました。会員皆様のご支援とご協力に対し、心より御礼と感謝を申し上げます。各地区の福祉推進員の皆様のご協力に感謝致します。

一般会費
5,594,900円
(4,776世帯)

※一般会員には、減額、免除世帯も含まれています。

特別会費
630,000円
(126口87件)

賛助会費
639,000円
(213件)

総 額
6,853,900円



H18年度 特別会員・賛助会員の紹介

(平成18年9月1日現在)

特別会員 (1口5千円)

「順不同、敬称略」

10口

9の2区 つのだ眼科

4口

八雲区 アルプス電気(株)涌谷工場 八雲区 (株)アルプスビジネスクリエーション宮城

3口

5の2区 (株)千坂配送センター

2口

2の1区 (株)浅野自動車
5の1区 (株)菅原建設
(株)白岩建設
6区 (株)山田家具センター
成文(株)
8区 鈴木建設(株)
9の2区 米谷医院
わくや整形外科

9の2区 寒澤建設(株)
9の3区 宮城ハルタシューズ(株)
11区 (株)内海土木
黄金区 佐藤石材工業(株)
下町区 (株)沢田総研
涌谷町身体障害者福祉協会
城山区 JAみどりの黄金店
涌谷プロパンガス(株)

上町区 岡村建設(有)
小里区 NOKメタル(株)
太田区 仙北富士交通(株)
筧岳運輸(株)
猪岡区 (株)ダイカスト佐藤工業
大谷地区 (有)富士物産

1口

2の1区 上涌谷ドライブイン
三秀製作所(株)
(有)ドライブインーカ
2の2区 (株)大泉建設
涌谷自動車学校(株)
3区 後藤建業(有)
(有)涌谷衛生
5の1区 (株)セイワ工業
5の2区 (株)マルヨシクリーニング
(株)東栄
6区 伊藤建材(株)
割烹一里来
及川産業(有)
菊地電気(株)
(有)桜さいだん
日本生命保険涌谷営業所
モンマートもがみ
(株)涌谷葬祭センター
(株)涌谷住宅設備センター
7区 住友生命保険
古川信用組合涌谷支店

(有)テンゼン
鎌田内科クリニック
菊池歯科医院
8区 (株)木村木材
仙台銀行(株)涌谷支店
9の1区 戸田歯科医院
(有)中央タクシー
(有)宮城中央保険センター
9の2区 栗田時計めがね店
宮野内科医院
9の3区 (株)和賀電気
下小塚区 (株)樹研工業宮城事業所
涌谷観光(株)
黄金区 遠藤成美
(有)門脇建設
(株)ヤマウチ機工
日向区 入野田正康
岡本病院
(株)大橋総合設備
川敬醸造(株)
(株)メイジ宮城工場

山路良一
イオンスーパーセンター(株)涌谷店
下町区 遠藤商事(株)
(株)エコサーブ涌谷事業所
ホシノドレス(有)
(株)宮城製豊
上谷地区 鈴木パーツ(有)
長根区 (株)小野林業
小里区 大崎資材商事(株)
筧岳区 筧岳観光会館
筧岳観光センター
(株)アクセル
吉住区 黒澤工業所(有)
佐竹重秋
中田板金工業(株)
(有)二瓶石油
短台区 (有)大澤建設
中村健一
仙台 日清医療食品(株)仙台支店

賛助会員 (1口3千円)

「順不同、敬称略」

<1 区> 上野良一 大崎孝志 小野寺文夫 後藤武志 木幡正榮 斎藤俊成 佐藤更次 田村完馨 出師 <2の1区> 小堤宣男 今野武則 <2の2区> 小野寺富雄 <2の3区> ファッション中川(株) <3 区> 石川英夫 氏家昭治 氏家正孝 甲田敏夫 富田眞一 吉城眞一 <4 区> 赤間保義 伊藤勝子 大橋悦三 澤田卓章 柴興 <5の1区> 石崎征子 及川陽一 佐々木清雄 佐藤達郎 清水雅郎 高橋泉進 武田進茂 久塚盛輝 坪塚盛輝 村岡輝道	<5の2区> (株)石崎印刷 富田廣見 浜田力治 <6 区> 鎌田源太郎 佐藤優吉 鈴木誠司 鈴木正勉 久田産業(株) <7 区> 砂金利男 大森憲仁 柏谷写真館 黒澤朗一 千石賢一 相馬屋商店(有) 高橋健吉 高橋博博 千坂チ力工 久道保衛 久道好夫 久道幹夫 平田哲也 平山会館 松坂元一郎 山本貞一郎 <8 区> 遠藤淳七郎 鎌田康人 久光直人 <9の1区> 木村雄一 坂本兼也 都築裕孝 福村哲也 <9の2区> 高橋俊吾 本郷和郎 本三郎 三郎修	<9の3区> 男澤伸亮 菅原亮 <八雲区> 扇谷浩庸 久道章 <10 区> 石場廣治 井筒屋一 岩崎桂一 遠藤辰也 遠藤良治 木村清伍 黒澤春雄 佐々木邦子 佐藤勳一 星治晃聰 <11 区> 相澤賢一 狩野堯生 狩野正勝 <上小塚区> 笹木征子 川内恭博 山本要さ 亘理まさ弘 <黄金区> 大平徳弘 志賀紀昭 山内浩浩 <日向区> 安部重康 大友善弘 大大橋洋一 大大平恵美子 加藤かつ子 鎌強啓傳 後藤勝則 菅野清彦	<下町区> 荒関和夫 石山正彦 江藤雅育 門田名政 川名孝治 櫻原孝幹 菅橋秀一 鈴高喜成 高橋義充 高寺貞彦 森邊照男 渡邊 <城山区> 安藤昭一 一印南洋 牛渡重光 川村英雄 木村達夫 斎藤正志 坂本四郎 桜井信志 高橋志子 長南馨子 羽柴キミ子 松好孝彦 三本正重 米谷則美 <上町区> 安住ひさこ 五十嵐正悦 大橋和恵 片倉喜蔵 木村宏均 桜井均二 千邊見真	宮崎幸一 宮崎光善 棟形文男 吉田芳高 <上谷地区> 清水勲子 <長根区> 千葉幸喜 米倉敏夫 <小里区> 大平恭子 佐々木正則 門田善則 <岸ヶ森区> 大友信一 川口孝幸 小竹義美 佐々木正美 千葉なつえ 畑岡茂耕 畑岡永耕 <脇区> 伊藤雅一 木村學而 三神強 <成沢区> 秋元幸夫 栗野謹秀 <太田区> 阿部萬寿美 中川清彌 <麓岳区> 秋葉定一 石川永真 大和田了榮 佐々木了章 志子田和子 末永純道 土井永寛 土井亮	大和亮善 大和政弘 <吉住区> 安部政志 太田義文 香川良一 佐々木徳之進 佐竹榮一 佐竹栄治 佐藤久夫 平野秀正 日野良吉 福田格也 山崎耕次郎 <猪岡区> 鈴木喜久郎 遠藤學 <短台区> (株)ダイキ工業 三浦勝江 三浦勝敏 <大谷地区> 安部清悟 安部壽一 遠藤のり子 大友信興 大友直和 大友弘規 大友耕平 草岡榮一郎 熊谷良悦 後藤延江 西白幡利政 渡辺幸蔵 大地環境企画(有)
---	--	---	---	--	---

◎指定管理者の指定

涌谷町より「涌谷町高齢者福祉複合施設ゆうらいふ」の指定を受けました。地域福祉の推進を図るため、より身近で健全な運営を目指しますので、これまで同様よろしくお願いいたします。

指定期間 平成18年7月1日～平成21年3月31日

◎評議員が交代しました(欠員により)

新評議員

- ・鎌田源太郎 氏 (6区)
(任期：H18.5.25～H19.5.31)
- ・遠藤淳七郎 氏 (8区)
(任期：H18.10.1～H19.5.31)
- ・松下 仁 氏 (小里区)
(任期：H18.10.1～H19.5.31)

インフォメーション

心温まる善意ありがとうございました。

(平成18年6月21日～平成18年10月25日まで)

寄付金

1 区 田村はなよ 様.....30,000 円(地域福祉事業の為に)
匿名 様.....14 円(地域福祉事業の為に)
涌谷町役場
女性職員厚生部 様.....23,147 円(地域福祉事業の為に)
つくし会 様.....50,000 円(地域福祉事業の為に)
民謡香湧会.....30,000 円(地域福祉事業の為に)
第32回町民ゴルフ大会実行委員長 本間伸一 様
.....15,485 円(地域福祉事業の為に)

寄付物品

1 区 田代行子様.....手作り花器8つ(福祉施設の為に)
4 区 匿名 様.....固形石鹸63個(福祉施設の為に)
9の3区 佐藤浪子様
.....手作りパッチワークコースター300枚(福祉施設の為に)
下町区 小野寺榮子様.....雑巾50枚(福祉施設の為に)
3 区 米谷文彦様.....紙おむつ等35個(特養ゆうらいふの為に)
脇 区 匿名 様.....新米30kg(特養ゆうらいふの為に)
猪岡区 齋藤さつ子様
.....ジグソーパズル2000ピース2枚(福祉施設の為に)
猪岡区 齋藤清夫様.....手作り足置台4つ(デイサービス事業の為に)

宮城いきいき学園生募集

(平成19年4月入学生)

- 目的＝生涯学習及び健康と生きがいづくりの場を提供し、地域の高齢者のリーダー養成が目的です。
- 対象＝県内に居住するおおむね60歳以上で継続して通学可能な方
- 場所＝①仙南校：グリーンピア岩沼
②大崎校：大崎生涯学習センター
③石巻校：東松島市コミュニティセンター
④気仙沼・本吉校：気仙沼中央公民館
⑤登米・栗原校：登米市迫公民館

※通学可能であれば、どちらの学校でも応募可能です。

- 募集人員 各校40人
- 学習日＝平成19年4月から2月
年間22回：2 学年制
- 募集期間＝11月1日～H19年1月5日必着
- 入学金＝5,000円
- 受講料＝年間15,000円
- 申込書は、各市町村の福祉担当課や生涯学習担当課、及び当ホームページから入手できます。<http://www.miyagi-sfk.net/>
- 申込みお問い合わせ
宮城県社会福祉協議会 いきいき学園課 (☎022-225-8477)

生活相談所のお知らせ

弁護士による無料法律相談

日時：11月16日(木)13:00～15:00

場所：高齢者福祉複合施設
ゆうらいふ相談室

相談内容は？ 法律問題・相続問題
損害賠償・家族問題
等々…。

※電話予約が必要です。

<お申し込みは>

社会福祉協議会 TEL 43-6661

どうぞ

生活相談所

日常生活で心配事、困りごとはありませんか？
お気軽にご相談ください。(秘密厳守！)

開設月日	相談員名	
11月15日(水)	千葉 珠實	草岡 耕平
12月20日(水)	本郷千加子	佐々木永治
1月17日(水)	清水たい子	香川 良一
2月21日(水)	千葉 珠實	草岡 耕平

★開設時間 13:00～15:00

★開設場所 「ゆうらいふ」相談室

※開設日以外の平日については、(9:00～17:00)
社会福祉活動専門員等が、ご相談に応じます。

編集後記

涌谷町社会福祉協議会が産声を上げて、25周年を迎える事は地域の皆様、関係機関のご指導はもちろんの事ですが、これまで携われた先人の皆様のご苦労は大変なものと思われまふ。改めて感謝を申し上げますと共に、益々のご発展をお祈り申し上げます。

広報委員一同

～朗読テープの貸し出し～

町広報・社協だよりの朗読テープを無料で貸し出しています。

視覚障害者の方、介護者の方など、お気軽にご利用下さい。

ボランティアグループ「あけぼの会」

【申込み・問合せ先】

社会福祉協議会 電話 (43) 6661